自分仕様の映画館へ

イオンシネマ久御山

ひとりで気楽に映画を観に行くっていうのが、近頃お気に入りの休日の過ごし方。この間は『ブリジット・ジョーンズの日記』を、のんびり観てきたところ。もちろん、なにかと便利で行きやすいイオンシネマ久御山でね。

中学心ついた頃にはすでに映画好きだったような気さえするワタシ。久御山にシネコンが登場して以来、映画はほぼここで観ることに決めてる。最新設備で大迫力の音響システム、長時間モノでもおしりが痛くならないシート、好きな席が選べる指定席スタイル…。どれも一度味わったらやめられない、快適映画館だからね。

SPECIAL PRICE

レイトショー（21時以降の上映※特別興業を除く）	1300円
レディスデー（毎週水曜）	1000円
ファーストデー（毎月1日）	1000円

MENU

一般	1800円
学生（要学生証提示）	1500円
小・中学生	1000円
幼児（3歳以上）	900円
シニア（60歳以上）	1000円

※作品によって異なる場合があります。

24時間 TEL&FAX案内
●シネマ情報を24時間オートアナウンスにてご案内
TEL.075-633-0900

インターネットサービス
●割引特典・新着情報を事前に手に入れて上手に活用
http://www.aeoncinema.co.jp

京都府久世郡久御山町森南大内156-1
ジャスコ久御山ショッピングセンター2F

イオンシネマ久御山
TEL.075-633-0901(代)

POWER PLAY SOUND

Music is moistened our life.
Tasteful album is here.
W'd like to find your recomended one.

「その他」の棚から発掘するジャンルを跨いだ混合音楽

MORE COCKTAIL CAPERS／THE ART VAN DAMM QUINTET

廃盤

「これはジャケ買い。でももともとアコーディオンものは好きです。独りでものんびり物思いにふけれるし、カップルでも大勢でも共有できるパーティーミュージックな所も気に入ってる。ホームパーティーで流したいね」

HIBARI SINGS JAZZ SONGS ~Memories of Nat King Cole~／美空ひばり

廃盤

「ひばりさんは米軍キャンプのドサ回りでジャズを歌ってたらしいから、歌はもちろん、発音も完璧。自分の生まれた昭和30年代の匂いがして、もう記憶にもないような記憶が一瞬にして甦る。こういうものに弱いです」

LET'S DO THE BOSSA NOVA／TITO RODRIGUEZ AND HIS ORCHESTRA

廃盤

「プエナ・ビスタの映画に出てくるような、ラテンのダンシング・ボサノバ。今のボサノバはささやき調やけど、この人は歌い上げちゃう、そのミックス感が好き。声で聴かせるという表現方法を自分なりに確立してある」

il bambino ed Rock／bambino
bambino　2000円(税別)

「bambinoのデビューアルバムですね。基本的にはクラブユースで僕がボーカル。全部打ち込みで作って、チェコでプレスしたもの。僕個人のデビューアルバムを再発する計画を元ピチカートファイブの小西さんと持ってて、その前にまず新しいのを造っときたかった」

バン ヒロシ／ミュージシャン
ストックは5万枚

http://www.kzip.tv/ban-b/

「ジャンルは『デジタル歌謡ロカビリー』。日本でたぶん僕らだけやね。そやからいつもヒットチャート1位、へへ」とうそぶくのは、バンビーノことバン ヒロシ氏。'80年代のパンクロック全盛期に組んでいたのは歌謡ロカビリーバンド。今はそれをデジタルに構築する術を得た。既存の楽曲や日常の音の数々をコラージュし、一曲に肉付けしていくわけだ。「僕らは昔からやって来てたことなんやけど、今やっとサンプリング全盛の時代でしょ。楽器の技術よりもセンスが重視される時代が来て嬉しい」。音楽の好みが「なんしかミクスチュア感のあるもの」というのも納得なのだ。朗々と歌い上げるボサノバ、大御所ひばりが流麗に放つスタンダード・ジャズ…スノップにはこだわらない。ジャンルをまたいだ全ての音、全ての混合が彼には糧となる。そして「懐かしさが大事なんです。つまりその音で、体に沁みついてた記憶が甦ること」。自分が愛されてここまで来たことを体で思い出すような、そんな「匂い」にしびれるのだとか。

店長じゅずつなぎ 95

野球&飲み歩き生活の源は大好きなトリ肉パワーかな？

小野宗章店長おすすめの、丸十のオリジナルアイテム・アンティークの着物地で作ったアロハシャツも33000円～で販売中

雲の中の空中楼閣みたいな真っ白の内装が、女のコに大人気のカフェバー・HATCH。店長の小野さんはなんと21歳の若さだ。18歳で木屋町バーシーンに参加してからは、界隈の店からも可愛がられ、あっという間にHATCH店長の大役を任される までに。「ウチのオーナーや周りの店長さんに憧れはすごいあります。皆のええトコを勉強して僕もいいキープやオブザウォールなどと組む「木屋町ドルフィン」はじめ、3つの野球チームに籍を置く野球少年でもある。「家にじっとしてられへんから」と、界隈を飲み歩く合間に練習を積み重ねるパワーから、「元気をもらっている年長組も多いはずだ。

●HATCH
ハッチ
京都市中京区河原町通三条下ル
2丁目東入北車屋町271番地
第一観光ビル7F
☎075・213・4552
営15:00～翌4:00／不定休

キッチュでポップなエントランスの脇には小さな噴水が。ドアを開ける前から水音効果で軽やかな気分になる

今月は「PEPPER」の西裕二店長からの紹介です